

北里大学北里研究所病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名 (研究番号)	炎症性腸疾患における免疫組織染色を用いた免疫担当細胞の機能解明 (No.21059)
当院の研究責任者 (所属)	小林 拓 (炎症性腸疾患先進治療センター)
他の研究機関および 各施設の研究責任者	なし
本研究の目的	炎症性腸疾患患者と非炎症性腸疾患患者の病理検体を用いて、免疫組織染色を行い、免疫担当細胞における蛋白の発現の違いを両患者間あるいは炎症性腸疾患患者間で比較することにより、炎症性腸疾患の病態を解明することを目的とする。
調査データ 該当期間	2013年1月1日から2021年11月30日までの情報を調査対象とする。
研究の方法 (使用する試料等)	<p>●対象となる患者さま</p> <p>①2013年1月1日から2021年11月30日までに大腸内視鏡検査で生検施行歴がある、あるいは臨床上腸管切除の既往がある潰瘍性大腸炎、クローン病患者さま</p> <p>②2013年1月1日から2021年11月30日までに炎症性腸疾患以外の腸管疾患に対して、病変を有さない腸管も含めて診療上腸管切除歴がある患者さま</p> <p>●利用する情報</p> <p>電子カルテに記載のある診療記録、内視鏡検査所見、血液検査所見、便中バイオマーカー（便中カルプロテクチン、便中ラクトフェリン、免疫学的便潜血）を利用する。</p> <p>病理診断科に保管・管理されている研究対象者の既存の余剰検体ブロック（小腸、大腸の生検検体あるいは手術検体）を使用する。</p>
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はない。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話：03-3444-6161 担当者：炎症性腸疾患先進治療センター 小林 拓
備考	